

| | | | |
|---|---|---|----|
| 年 | 組 | 番 | 氏名 |
|---|---|---|----|

令和3年度

力を試そう 富山県オリジナル問題

小学校第5・6学年

国語

- この問題は、学んだことや調べたこと、資料などをもとに考えたり、説明したりして解決することができます。
問題をよく読んで取り組みましょう。
- 解答は、全て解答用紙に書きましょう。
- 解答が早く終わったら、よく見直しましょう。

富山県教育委員会

小学校 国語

1

細川さんの学級では、一人一人が考える「富山県の魅力」について調べ、友達に紹介する文章を書くことにしました。細川さんは、富山の水について調べています。次は、細川さんが書いた【文章の下書き】です。これをよく読んで、あととの問い合わせに答えましょう。

【文章の下書き】

おいしい富山の水

1はじめに

夏休みに県外から来たいところが、水道の水を飲んで「富山の水はおいしい」と言つていきました。それを聞いて、私は、少し不思議に思いました。いつも飲んでいる水を、特においしいと思ったことがなかつたからです。そこで、「おいしい水」が「富山の魅力」の一つではないかと思い、富山の水について調べました。

2調べて分かったこと

(1) 全国に認められた富山のおいしい水とその利用

調べてみると、富山県は、全国の名水百選に八か所が選ばれており、その数は全国一です。その多くはわき水です。富山県の地下水はいたる所からわき出していく、飲み水や中には野菜などを洗う水としても、地元の人に利用されています。また、名水百選以外にもおいしい水はあります。県内のいくつかの市町では、水道水をそのままペットボトルにつめて売っています。ある有名な飲料水の会社は、「富山の良質な大地が育んだ天然水」というキャッチコピーで富山の水を販売しています。

私は、どうして富山の水がおいしいのか、その理由について調べることになりました。

| | | |
|---|---|----|
| 年 | 組 | 番 |
| | | 氏名 |

細川 みのり

※1 名水百選

(現・環境省)^{1985年}（昭和60年）に環境庁が選定した全国各地の「名水」とされる100か所のわき水・河川（用水）・地下水。環境省は^{2008年}（平成20年）、新たに「平成の名水百選」を選定。

資料 A

富山の水をおいしくする川の働き

常願寺川や黒部川など、富山県の代表的な河川は、全国各地の大河川や外国の河川と比べると、急流です。雨がふると、その水はすぐに海に流れこみます。そのため、川の水はと地中でよごれることが少なく、いつもきれいな状態です。

(3) 富山の水をおいしくする大地の働き

富山平野は、砂や石が多く、水がしみこみやすい花こう岩などの地そうからできています。川や地表からしみこんだ水は、その地そうでろ過され、きれいになります。また、地下水が地下をゆっくりと流れ、地中のミネラルをきゅうしゅうしながらおいしくなります。

(4) 調べたことのまとめ

富山の水のおいしさは全国に認められ、利用されていることが分かりました。

また、富山の水がきれいでおいしい理由は、

B

と分かりました。

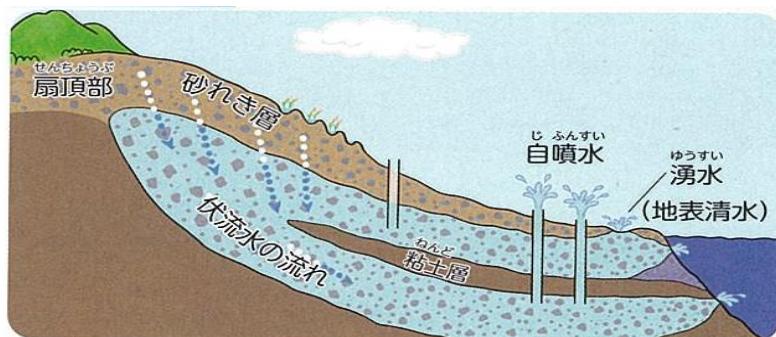
3 調べ終えて考えたこと

今回調べてみて、おいしい富山の水は、富山の自然かん境と深く関わっていることを知りました。これからもおいしい水が飲めるように、私たち一人一人が、美しい富山の自然かん境を守っていくことが大切だと思いました。休みの日には、家族と県内の名水をたずね、富山の水を味わいたいと思いました。

（参考）富山県教育委員会「ふるさととやまの自然・科学ものがたり」富山県教育委員会、二〇二一年

※2 地そう
がけなどで見られる、小石や砂、どうなど、ちがうつぶが層になつて重なつたもの
※3 ろ過
液体にまざつている固体を取りのぞくこと
※4 ミネラル
大地からとけ出した水のうま味

〈地下水の流れ〉



〈出典〉富山県教育委員会「ふるさととやまの自然・科学ものがたり」富山県教育委員会、2021年

—次の1から4は、細川さんが考えた【文章の下書き】の構成についての説明です。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 「1」に全体を要約した文を書いて、読み手が全体の内容を理解しやすいようにしている。
- 2 「2」の(1)には、「1」で述べたことが本当かどうか確かめるために調べた方法を書いている。
- 3 「2」に事実、「3」に自分の考えを書いて、事実と考え方を区別して読むことができるようになっている。
- 4 「1」「2」「3」全てに自分の考えを書いて、考えたことを印象づけられるようにしている。

— 細川さんは、学級の友達から「資料があつた方が、より伝わるのではないか」とアドバイスを受けました。

そこで、【文章の下書き】に合う〈資料イ〉、〈資料ウ〉の二つの資料を見つけ、資料Aに入れようとしています。あなたが細川さんなら、どちらの資料を使いますか。どちらか一つを選び、その資料を入れる目的を三十五字以内で書きましょう。

〈資料イ〉
名水百選の一つかある黒部市・生地の
共同洗い場



〈出典〉富山県教育委員会「ふるさととやまの自然・科学ものがたり」富山県教育委員会、2021年

〈資料ウ〉

全国の名水百選に選ばれた富山県内の八か所

名水百選（昭和60年）

| | |
|-----------|---------|
| 黒部川扇状地湧水群 | 黒部市、入善町 |
| 穴の谷の靈水 | 上市町 |
| 立山玉殿の湧水 | 立山町 |
| 瓜裂清水 | 砺波市 |

平成の名水百選（平成20年）

| | |
|------------|-----|
| いたち川の水辺と清水 | 富山市 |
| 弓の清水 | 高岡市 |
| 行田の沢清水 | 滑川市 |
| 不動滝の靈水 | 南砺市 |

〈出典〉富山県教育委員会「ふるさととやまの自然・科学ものがたり」富山県教育委員会、2021年

三

細川さんは、「2」の「4」調べたことのまとめのBに、「(2) 富山の水をおいしくする川の働き」と「(3) 富山の水をおいしくする大地の働き」の内容をもとに、富山の水がきれいでおいしい理由についてまとめるようとしています。Bに入る内容を、次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 「2」の「(2) 富山の水をおいしくする川の働き」と「(3) 富山の水をおいしくする大地の働き」の両方から言葉や文を取り上げて書くこと。

○書き出しの言葉に続けて、六十字以上、八十字以内にまとめて、文末の言葉につながるように書くこと。なお、書き出しの言葉と文末の言葉は字数にふくまない。

『正の原稿用紙は下書き用紙の二倍、使つてお仕つなぞらひまゝませ。』
『解答用紙は、解答用紙二書を用ひよう。』

◆の印から書きましょう。と中で行を変えないで、続けて書きましょう。

四

細川さんは、【文章の下書き】を読み返して、――部アの文について、言葉の使い方を確認しています。

部「すぐに」はどの言葉をくわしくしていますか。適切なものを、あとの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

ア 雨がふると、その水はすぐに海に流れこみます。

- 1 ふると
- 2 水は
- 3 海に
- 4 流れこみます